

いのちにかかわる単元のカリキュラム

1年生

知識	◆
心情・理解	★
判断・実践	▲

1. 単元名 「いきものとなかよし」

2. 単元のねらい

- 動物や植物の育て方、また、自分のからだを大切にする方法を知る
- 動物や植物を育てたり、自分が生活を送ったりする中で、いのちのあたたかさに気づいたり、いのちについて考えることができる
- 動物や植物にふれ、思い切り遊び、世話をする中で、その動物や植物に親愛の情を深める
- 生き物のことを思いながら、生き物とともに生きる生活を自分の手で作り、大切にすることができる

3. 単元構成

	生活・国語	道徳	性教育・保健活動
4月	◆★「うさぎとあそぼう」 ○うさぎとふれ合う体験を通して、生きているものの温かさを実感するとともに、うさぎの出産等からいのちの不思議に気づく。	★「いきものってかわいいね」 ・資料名「かわいいウサギ」 出典 光村図書 ○身近な生きものをかわいがろうとする心情を育てる。	◆▲「きれいなからだ1」 ○トイレの使い方とともに男女の違い、おしりのふき方などについて指導する。
5月	○生きものとふれ合う体験を大切にする。	▲「お世話するからね」 ・資料名「ピーコとわたし」 出典 日本書籍 ○自分の家で飼っているペットの世話の様子などを話し合う。	
6月	▲「クラスで生きものをそだてよう」 ○蛙、おたまじゃくし、ダンゴ虫、蟻など身近な生きもの教室で飼い、世話の仕方を考える。		
7月	★「きれいな花をさかせよう」 ○アサガオを育てることを通して植物のいのちについて体感する。	★「いのちのすばらしさ」 ・資料名「ふしぎなたね」 出典 文溪堂 ○命あるものを大切にしようとする気持ちを育てる。	◆▲「きれいなからだ2」 ○からだの汚れる部分を考える。手、足、顔、自分で気をつけられるよう指導する。
8月	◆★「サツマイモ畑をつくろう」 ○サツマイモの畑作りをし、草取りや水くれをする活動を通して植物の成長に気づく。	★「しょくぶつをたいせつに」 ・資料名「ひまわりさん」 出典 わたしたちのみち 信教○大切に育てた植物への思いを語り合う。	
9月			
10月	★「サツマイモを収穫しよう」 ○自分たちで育てたサツマイモを収穫し、焼き芋大会をする活動から、自分もいのちをいただいていることに気づく。		
11月	★「ずうっとずっと大好きだよ」 ○エルフとぼくの繋がりから、生きもののいのちについて考える。	★「ずうっとずっと大好きだよ」 ○自分のペットとの関わりを考える。	

12月			◆★「おんなのおとこのこ」 ○自分たちの生活、意識の中に性差別があることに気づき、本当に分けなくてはならないものと、分けなくていいものがあることがわかる。※プライベートゾーン、からだに関する名称は大切に扱えるように指導する。
1月			
2月	◆★「どうぶつの赤ちゃん」 ○野生に暮らす動物の生活から、ライオンとシマウマの産後の違いや赤ちゃんの様子を考える。	◆★「どうぶつの赤ちゃん」 ○自分が生まれた時の様子を動物の赤ちゃんと比べて考えてみる。	◆▲「かぜをよぼうしよう」 ○自分の体調を管理し、うがい・手洗いなどを進んで行い、体を大切にする。
3月	★「思い出のアルバムをつくろう」 ○1年間を振り返り、自分の成長やともだちの成長に気づくことができる。	★「思い出のアルバムをつくろう」 ○自分の成長に気づくとともに、育ててくれている家族へ感謝の気持ちを持つ。	◆▲「さそいにのらない」 ○防犯ビデオ学習を行い、被害に遭わないためのスキルを身につける。
	★▲「パンジーをそだてよう」 ○次学年へむけて花の世話をし、新しい季節のいのちの廻りを感じ得する。		